

三井デザインテック、「マレーシア国際家具見本市（MIFF）」 デザインコンペ審査員を 10 年連続で担当

—“Z 世代の親と Alpha 世代”をテーマにしたトークセッションにも登壇—

三井デザインテック株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：村元 祐介、以下、三井デザインテック）は、3 月 4 日～7 日にマレーシア・クアラルンプールで開催された「マレーシア国際家具見本市（MIFF）2026」（主催＝Informa Markets Malaysia Sdn. Bhd.）にて、当社フェロー 見月伸一が本年もデザインコンペ審査員を務め、今回で 10 年連続の審査員就任となったことをお知らせいたします。



MIFF デザインコンペ審査員紹介のパネル



MIFF デザインコンペ審査の様子

当社は 2016 年の MIFF にて、初の本格出展となる日本企業ブースの総合プロデュースを担当し、優れた出展ブースを表彰する「ベストプレゼンテーション賞」コンテストにおいて第 2 位を受賞しました。また同時に、当社フェローである見月が、同見本市のデザインコンペ審査員を務めました。日本や海外のデザイントレンドに基づいた分析や知見が評価され、そこから 2026 年まで 10 年連続で見月は審査員を務めています。

MIFF への出展と見月の MIFF 審査員就任を契機に、当社は強みであるデザイン哲学「クロスオーバーデザイン」を中心に据えた様々な実績を作り上げました。2016 年に MIFF で見月が登壇した「クロスオーバーデザイン」のセミナーがロンドンの主催者に共感され、同年秋にはラグジュアリーホテルデザインコンペティション「Sleep」に招かれました。同賞においてもアジア企業で初の審査員特別賞を受賞。以来、国内外のデザインコンペティションへの参加および受賞を加速させています。



2016 年「sleep」で
審査員特別賞を受賞したホテルデザイン

また、見月は、会期中に開催されたトークセッションにも登壇。今年のテーマである「価格を超えて：Z世代の親たちとAlpha世代の美学を解説する」について、アジア各国を代表するデザイナーと語り合いました。会場には、見月が審査員を務めた過去にアワードを受賞した若手デザイナーの作品を展示するブースが特別に設置されました。

三井デザインテックは今後も、グローバルな活動を継続し、デザインを通じた価値創造に取り組んでまいります。



トークセッションの様子

(左から司会者の Dr. Eric Leong、見月伸一、Khun Tul [Thailand]、Mr. Walter Tan [Malaysia] & Mr. Isaac Teo [Malaysia])



過去の受賞者で現在活躍するデザイナーの作品を紹介するコーナーにて、コンペティション審査員長 Dr. Eric Leong 氏と弊社フェロー見月伸一



見月が審査員を務める若手デザイナーコンペティションの受賞式の様子
左) 審査員の一人として紹介される見月伸一



右) ファイナリストとなった若手デザイナーたち

マレーシア国際家具見本市(MIFF)について

本イベントは Informa Markets Malaysia Sdn. Bhd. が主催し、マレーシア製木製家庭用・オフィス家具を展示する東南アジア最大級の家具見本市です。1995 年に初開催して以来今年で 32 回目の開催となり、世界中のバイヤーとサプライヤーが集結して、その場で商談が成立する「リアルなビジネスショー」として国際的な評価を確立しています。前回の 2025 年は約 700 社が出展し、約 120 の国・地域から約 2 万人が来場しました。

公式サイト URL : <https://miff.com.my/>

三井デザインテック フェロー 見月のコメント

マレーシアは世界のトップ 10 に入る木製家具輸出国で、生産量の 80%を海外に輸出しています。また、国民の平均年齢が 30 歳のマレーシアと 50 歳の日本とでは国の成長の勢いにも大きな違いを感じます。

マレーシア家具デザインコンペティションの審査員や見本市でのセミナー登壇などを通じて長年現地のデザイナーと接してきましたが、この 10 年の間に東南アジア圏のデザイン力は着実に進化しています。輸出に力を入れていることから、グローバルマーケットを意識したデザインの研究に力を入れており、一方でローカルリティに対しての意識も高いことが特徴です。マレーシアは、世界的にデザインがコモディティ化する中で、魅力的で個性的なデザインを提供できる国の一つになっていくのでは無いでしょうか。この点は、日本のデザイナーも学ぶべき点であり、日本に於けるデザインの進化にも応用していきたいと感じます。

国外から見えてくる視点を日本のデザインに活かすと共に、東南アジアのデザインの未来に寄与する活動を今後も継続して行きたいと思います。

◆プロフィール

見月 伸一/みつき しんいち

三井デザインテック株式会社 フェロー

インテリアに関わるデザインディレクションを統括。空間を取り巻く様々なジャンルを幅広く手掛ける一方で、ミラノデザインウィーク等の海外のデザインイベントにも精力的に足を運び、独自の目線のトレンド分析は業界でも定評がある。2016 年 3 月よりマレーシア国際家具見本市（MIFF）にてデザインコンペ審査員を務めており、同年 11 月にロンドンで開催されたホテルデザインイベント「Sleep」では、未来のホテルを提案する国際コンペティションにてアジアの企業として初めて審査員特別賞を受賞している。コラムや書籍に執筆多数。



◆三井デザインテック株式会社とは

三井デザインテックは、オフィス・ホテル・商業施設・医療施設等の内装企画・デザイン・設計・施工や、ワークスタイルコンサルティングを行う「スペースデザイン事業」と、マンションや戸建住宅のリフォーム・インテリアコーディネート・商品販売、マンション共用部改修まで、住まいに関わる多彩な「ライフスタイル事業」を展開。多様化・ボーダレス化する暮らしや働き方のニーズに対し、住宅・オフィス・ホテルなどさまざまな領域をクロスオーバーした空間づくりで培った「デザイン力」を基軸に、お客様に「心地よい、満足できる空間」を提供しております。最新情報はオフィシャルサイトをご覧ください。

<https://www.mitsui-designtec.co.jp/>

※この資料は以下の記者クラブにお届けしております。

○国土交通記者会 ○国土交通省建設専門紙記者会

＜報道に関するお問い合わせ先＞

三井デザインテック株式会社 広報担当：西谷・小野澤

E-mail：press@mitsui-designtec.co.jp TEL：03-5931-4649